



武雄市立東川登小学校 令和7年度 学校だより 第7号

笑顔さんさん東っ子

令和7年6月28日 文責 校長 福田 啓子



朝の登校の様子から

今年の梅雨は、合間に晴れの日が続くのが特徴です。晴れた日は歩いて登校する子ども達の足取りが軽く、笑顔が見られます。「今日、〇〇があるから楽しみです。」「体育で〇〇をするんだよ。」と学校のことを話してくれる子もいれば、「ヘビがいました。」「四つ葉のクローバーを見つけました。」と生き物や植物のことを話してくれる子もいます。「日曜日は、□□にお出かけしました。」「土曜日に〇〇で試合です。」と家庭や社会体育のことを話す子もいます。一言、二言程度のやり取りですが、学習への期待や不安、自然に対する気づきや親しみ、家族や友達への思い、夢中になっていることが伝わります。話を聞く私も、感心したり驚いたり嬉しくなったり、と毎日わくわくします。

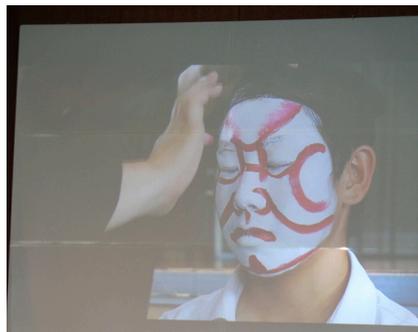


登校班を率いてくれている6年生、5年生の皆さん、ありがとう。あなたたちのおかげで、東っ子は事故やトラブルなく登校することができています。保護者の皆様、地域の皆様、交通指導員の皆様、警察関係者の皆様、児童の登校を見守り、励ましていただき、ありがとうございます。7月に入り、暑さが増してきますがこれからもよろしく願います。

武雄市アウトリーチ事業（歌舞伎鑑賞）（6月18日）

川登中に東川登小・西川登小がおじゃまして、一緒に歌舞伎鑑賞を行いました。プログラムは、立ち回り体験・名ゼリフの音読、・「日本一の桃太郎」鑑賞・生徒の隈取り体験・笛の話と実演・「五条橋」鑑賞と、初めて歌舞伎を鑑賞する子ども達でも楽しめる内容でした。子ども達の感想の一部を紹介します。

- ・歌舞伎が400年の歴史を持つ日本の文化だということが分かりました。
- ・あまり歌舞伎を見る機会がなかったので、とても楽しかったです。
- ・歌舞伎って迫力があって面白いんだなあと思いました。
- ・化粧では、もっと怖くするために黒い線やその線をなじませる工夫が特にすごかったです。
- ・笛の音がきれいでした。うれしいの音がきれいでした。



写真ニュースと図書の寄贈がありました

町内にある不ニコンクリート工業様より「朝日写真ニュース」の年間購読の寄贈がありました。カラー写真と端的な文章で構成される写真ニュースは、子ども達が時事問題に関心をもつきっかけになることでしょう。

また、南永野区長様から図書寄贈の申し出をいただきました。食や地震について描かれた大型絵本など8冊を購入しました。

ありがとうございました。有効に活用します。



寄贈していただいた書籍

- 1 おいしく食べよう（大型絵本）
- 2 地震が起きたら（大型絵本）
- 3 おべんとうばこのうた（大型絵本）
- 4 やさいさん（大型絵本）
- 5 大谷翔平スーパースター物語
- 6 絵本 窓ぎわのトットちゃん
- 7 世界ではじめての女性大統領のはなし

